

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.243)

1. 安全確実な解体撤去を目指し春期定期点検を実施

6月10日から6月16日までの7日間に、春期定期点検を行いました。
この3月で高濃度PCB廃棄物処理事業が完了したことから、今後の解体撤去でも稼働する設備を中心に、点検整備を行いました。

●災害防止協議会の開催

定期点検に先立ち、5月29日に点検業者を交えて災害防止協議会を開催しました。
解体撤去工事が本格化する中での点検作業であり、新たな作業や経験の少ない作業が増えるため、作業のルールや安全対策等を徹底して確認し、労働災害やトラブル等の防止を確認しました。



●安全パトロールの実施

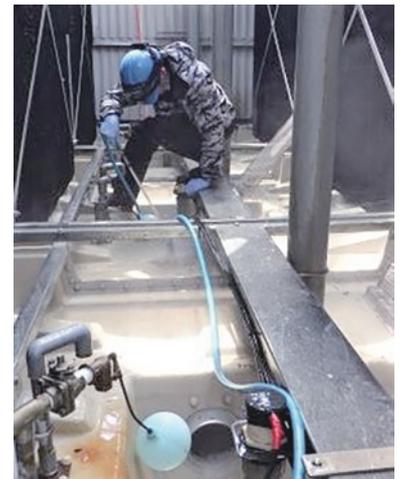


定期点検中は通常では行わない作業が発生し、漏洩事故や労働災害のリスクが高まりますので、JESCO、運転会社と点検業者の3者で安全パトロールを行いました。
危険な作業はその場で作業を中止させ、安全な作業に誘導します。また、優良な作業はすぐさま掲示板で紹介して、安全作業の共有化を図っています。

●春期定期点検の実施について

(1)冷却塔の点検・清掃

蒸留設備の冷却や空調機の冷気などで使用する冷却塔は、プラント設備の解体撤去まで稼働する設備で、春と秋の定期点検で点検整備と清掃を実施しています。
ファンやポンプ等に異常がないことを細部まで点検し、安定的に稼働するよう整備しました。



(冷却塔内の清掃作業)



(真空超音波洗浄設備の点検作業)

(2)真空超音波洗浄設備の点検整備

真空超音波洗浄設備は、施設内の高濃度PCBが付着した金属などの非含浸部材を洗浄して、PCBを無害化する重要な設備です。
高濃度PCBを扱っていた設備の解体撤去を終えるまで、安定的に稼働するよう点検整備しました。

2. 令和6年度の安全セミナーについて

当事業所では、平成22年度の漏洩事故を反省し、安全操業実現のために『豊田事業所再生計画』を平成23年2月に取りまとめました。この中で、JESCOと運転会社の全社員の安全意識を向上させるため、安全セミナーを毎月開催することにしました。

今年度も毎月開催し、全員が参加するように1つのセミナーを2日間、1日に2回延べで4回実施しています。



■令和6年度安全セミナー実施計画

今年度は解体撤去工事が本格化するため、工事業者の安全作業の確保を含めて、ヒューマンエラーの防止に重点を置いて安全セミナーを開催する計画です。

具体的には、全ての作業で確実に安全を確保するため、全員に防災設備の取り扱いや施設の安全管理の考え方を周知します。加えて、様々な場面で問題となるコンプライアンスやハラスメントについても、新たなテーマとして取り上げています。

また、セミナーの講師はJESCOの社員だけでなく、運転会社の社員や外部講師を招くなど安全セミナーが単調にならないような工夫をしています。

3. 豊田PCB処理事業所の施設見学について

平成17年9月の操業開始から、PCB廃棄物処理事業が完了した令和5年度末までの見学者数を取りまとめました。令和2年度以降は、コロナ禍の影響や処理事業の終盤を迎え見学者数が大きく減少しましたが、19年間で6,700名の皆様に見学していただきました。

豊田PCB処理事業所見学者状況(H17~R5年度末)

見学者区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	区分合計
①市民等	40	40	50	22	5	4	26	89	37	14	20	0	0	10	0	0	0	0	3	360
②企業関係者	368	499	593	630	373	254	215	187	161	152	149	105	130	41	28	4	3	8	3	3,903
③行政関係者	547	269	171	63	94	104	133	115	99	51	221	162	71	118	111	53	4	20	31	2,437
年度合計	955	808	814	715	472	362	374	391	297	217	390	267	201	169	139	57	7	28	37	6,700



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問合せ先

アザラシのびーちゃん

